

岡本太郎と横尾忠則—モダンと反モダンの逆説



[岡本太郎と横尾忠則—モダンと反モダンの逆説 下载链接1](#)

著者:倉林靖

出版者:白水社

出版时间:1996-04

装帧:

isbn:9784560038659

1970年大阪万博、ふたりは黙示した…。ふたりの芸術家の軌跡と、通底する美学を論考し、新世紀の「生」を予感する—美術評論のニューウェーブによる真摯な宣戦。口絵・図版多数・年譜収録。

作者介绍:

1970年大阪万博、岡本の《太陽の塔》と横尾の《せんい館》は何を黙示していたのか?

独自の表現で「現代美術」をリードして人気の高い巨星の軌跡と、作品に通底する美学を論考する。「戦後」日本の文化と精神に訣別し、21世紀の〈生〉を予感する、新世代の美術評論家による真摯な最終宣戦!

目录:

[岡本太郎と横尾忠則—モダンと反モダンの逆説 下载链接1](#)

标签

横尾忠則

日本語

岡本太郎

评论

通过对艺术人为性的否定来缓和概念与现实的龃龉，对超现实主义的绝对的“至高点”的追求，虚构的现实化和现实的虚构化，内面的“绝望的虚空”都在《三岛涩泽60年代》中被演绎过，两本一起读下来会更有体会吧。讲了冈本的原画的空气被抽干的存在感，肥大化的自我意识，对绳文作为艺术的再发现，密教艺术和土俗的情念。横尾的幻视者的感觉，人外境，来迎图的速度感，透明的混沌，万物流转中瀑布如神的泪水般落下。“抽象艺术的合理性与超现实主义的非合理性”构成后现代反美学的诸相。（闪光的地方还有很多很多，像喜欢I.K.一样喜欢这位作者

[岡本太郎と横尾忠則—モダンと反モダンの逆説 下载链接1](#)

书评

[岡本太郎と横尾忠則—モダンと反モダンの逆説 下载链接1](#)